



周産期システム

MapleNote



FINDEX製品に関する情報については<https://findex.co.jp/>をご覧下さい。

●当製品は診療記録の為のデータ保存を使用目的としているため、医療機器プログラムではありません。

●本カタログに掲載された仕様、デザイン等は予告なく変更する場合があります。 ●このカタログの内容は、2020年7月現在のものです。

株式会社ファインデックス

本 社	〒105-6133 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル33F	TEL:03-5408-3745 FAX:03-5408-3744
四国支社	〒790-0003 愛媛県松山市三番町4-9-6	TEL:089-947-3388 FAX:089-947-1133
大阪支店	〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2-6-18 渡屋橋スクエア11F	TEL:06-6220-1401 FAX:06-6220-1402
福岡支店	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-12-7 福岡ダイヤモンドビル6F	TEL:092-753-7011 FAX:092-753-7022
札幌支店	〒060-0808 北海道札幌市北区北八条西4-1-1 バストラビルN8 5F	TEL:011-374-7200 FAX:011-374-8373
那覇支店	〒900-0033 沖縄県那覇市久米2-4-16 大樹生命那覇ビル4F	TEL:098-943-1576 FAX:098-943-1577

MapleNote 周産期システム

周産期における母子の診療記録を一元管理しスムーズな診療を実現

MapleNoteは、周産期における母子の診療記録を一元管理しスムーズな診療をサポートするシステムです。

当製品は、妊婦健診経過の時系列参照機能やパルトグラム機能、助産録や分娩記録、出生証明書といった文書記載機能など周産期システムに必要な機能を搭載していることはもちろん、医療機関の運用に合わせて運用フローに沿った画面を自由度高く構成できるのが特長です。各データの入力にも工夫を凝らしており、連携機能や引用機能の強化によりデータの自動取り込みや引用を行いスムーズな入力を実現。入力したデータは時系列で参照したり、過去の周産期情報も参照することができ、産科医だけでなく様々な職種のスタッフが必要な情報を即座に把握することができます。

MapleNoteの特長

医療機関の運用に合わせて自由度高く画面や書式を構成しスムーズに入力

簡単な設定で画面上に表示させる機能や入力画面の項目、書類のレイアウトを自由に作成・変更することができます。他システムや機器との連携、引用機能によりスムーズにデータを入力することも可能です。

画像ファイリング機能の充実

画像ファイリングシステム Cliao を組み合わせることで、胎児エコーや経臍エコー、コルポなどの検査機器のデータをファイリングします。DICOM エコーはもちろん、アナログエコーからも画像や動画を取り込むことができます。

ハイリスク妊婦向けカルテ機能の充実

詳細な妊婦健診の記録や手術記録が必要となるハイリスク妊婦の多い医療機関においては、C-Note を組み合わせることでカルテ機能を充実させることができます。Cliao でファイリングしている画像を活用し、自由にカルテ記載を行う事も可能です。

MapleNoteを利用した周産期医療の流れ

～11w	妊娠判明～出産まで			40w前後	産後4w	産後6～8w
	初期(～23w)	中期(24～35w)	後期(36w～)			
妊娠判明 分娩予定日決定	妊娠健診 4wに1度	妊娠健診 2wに1度	妊娠健診 1wに1度 妊娠週数に応じて、健診/検査内容は異なる	分娩	1か月後健診	産褥期
MapleNote 利用開始	診療 文書	妊娠健診、スクリーニング、成長曲線 プロファイル、妊娠指導(保険指導)記録、助産録	パルトグラム、アガースコア 分娩記録、死産証明書、新生児情報提供書 新生児所見、出生証明書	経過の閲覧 1か月後健診	経過の閲覧 産褥記録、母乳外来シート	

他システムを組み合わせることで、さらに高度な利用が可能に

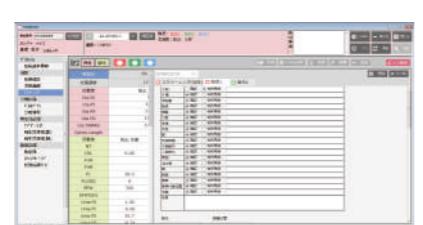
様々な様式の二号紙記載に対応する C-Note を利用することで、紙カルテに近い自由なレイアウトにてカルテを記述・閲覧することができるようになります。

Cliao 画像ファイリングシステム



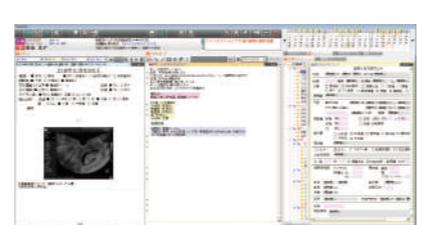
胎児エコー、経臍エコー、コルポなどの各検査機器のデータをファイリング

MapleNote 周産期システム



妊婦健診・パルトグラムなど、妊娠から出産直後までのデータを一元管理

C-Note 診療記事記載システム



ハイリスク妊婦が多い病院では、手術記録や日々の診察記事を詳細に記録

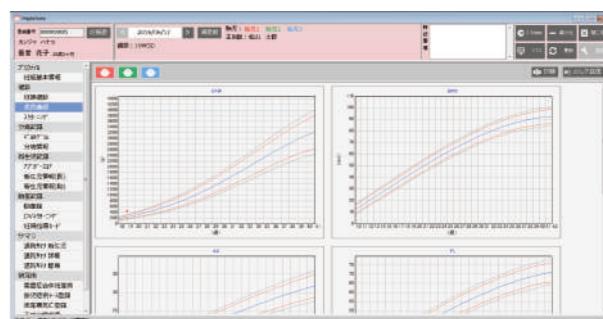
スムーズな診療を支援する様々な機能

豊富な入力テンプレートや連携・引用機能によりスムーズに入力が行える他、必要な情報を時系列で参照することができます。



妊婦健診

前期・中期・後期、重症度に合わせたテンプレートを利用して入力を行います。エコー画像やDICOM SRで出力される胎児の計測情報、胎児の体位や胎盤の位置を記入したシェーマを利用し経過を時系列で参照することができます。



成長曲線

これまでの健診結果の推移を基準値と比較しながら週数を追って参照します。妊婦健診画面で測定結果を入力すると自動的にグラフが生成され、EFW や BPD、AC、FL、SL といった指標毎に胎児の発育を確認できます。



パルトグラム

分娩分類に従って入力項目を変更することができます。参照方法も、所見を中心とした短冊表示での参照や、子宮開大度や児頭下降度などのグラフでの参照も可能です。また、CTG 連携によりビューアを起動することもできます。



アガースコア

分娩後 1 分、5 分、10 分の胎児の状態を記録します。クリック操作だけで簡単に情報を入力しスコアリングを行います。問題のある項目については色分けして表示することにより、異常を見逃すことなく即座に確認できます。



助産録

アガースコアからのデータ引用や新生児 SD 値の自動計算により、効率的に記録や書類作成が行なえます。長期間に渡り記載を行う為、誰がいつどのような内容を追記・修正したのかという履歴管理も行います。

分娩記録

パルトグラムからデータを引用することで、二重入力を行うことなく効率的に記録を作成します。経過時間の計算や酸素吸入量の計算などもシステムが自動的に行なう為、スムーズに記録を作成し印刷することができます。

スクリーニング

胎児の特徴・症例に合わせたスクリーニングシートを利用しスムーズに記録を行います。経過は、妊婦健診同様に時系列で参照することができるので、異常の早期発見に役立つことができます。

日産婦統計機能

日本産科婦人科学会の行う妊産婦統計の為のデータ出力機能を標準搭載しています。期間を設定して CSV 出力し FileMaker にインポートするだけでデータを提出できる他、院内の統計などにも活用することができます。

その他文書機能

新生児情報提供書や助産録を院内の書式に合わせて作成できる他、現在紙で記載している様々な書類も MapleNote で記載することができます。

(書類例) 出生証明書、保健指導カード、1か月後健診など